

インターバル制度導入に当たり検討すべき項目について（案）

1 実態の把握

- ・ 休憩時間に関する状況
- ・ 時間外労働時間の状況
- ・ 労働者のニーズ
- ・ 取引先等との制約 等

2 制度設計の検討

- ・ 対象となる職種
- ・ インターバル間隔（時間数、通勤時間を含めるかなど）
- ・ インターバル実施時の企業内手続
- ・ 適用除外
- ・ 労働時間管理方法（出退勤時刻を含めた適正な把握方法）
- ・ 制度の拘束力
- ・ その他
 - ・ 突発的事象により休息が確保出来なかった場合の取扱い
 - ・ 休憩時間が翌日の勤務時間に及ぶ場合の勤務時間の取扱い

3 PDCA サイクルによる検証等

- ・ 試行期間
- ・ 検証
- ・ 実施（労使協定の締結、就業規則の変更など）
- ・ 再検証
- ・ 本格稼働

4 制度導入の手続